

スライド作り kijimad



スライドをいくつか作ってみて、方法が確立してきたので紹介する

なぜスライドにするか？

なぜスライドにするか？

ひと目でわからせる表現力

- 文字数の制約があるなかでいかにビジュアルで伝えるか？
- 制約 + 画像の表現力。詩と絵を混ぜたようなもの
- 読む側が最小限の時間・労力で把握できる
 - 読んでもらうためには数分ですぐ理解できなければならない
 - 本を読み通せるのは、作者と出版社の信用と努力があるから

これらを踏まえて、スライドツール
には何が必要か？

スライドツールに求めること

WYSIWYG ができる

- 画像の再配置 / 縮小拡大をやりたいから
- 再編集できる
- コマンドラインで PDF にエクスポートできる
 - スライドを変更するたびに再エクスポートを手動でしたくない
 - PDF は配信に便利である
- 元データをローカルに保存できる (Git 管理できる)
 - コマンドラインや CI を自由に設定できる

なので、デスクトップのスライド作成ツールが候補になる

- PowerPoint
- LibreOffice Impress
 - Linux で利用しやすいので、これにした

作成から配信の流れ

- 普通にスライド作成、保存
- 変換 **\$ libreoffice --convert-to pdf *.odp**
 - ※ LibreOffice の標準フォーマットは ODP
- PDF,ODP をコミット
- GitHub Pages で配信